

一般社団法人 滋賀県障害者スポーツ協会令和6年度事業報告

令和6年度は、「わたSHIGA輝く障スポ」を翌年に控え、選手の強化育成、スタッフ確保、障害者スポーツのすそ野拡大に取り組みました。

全国大会は、佐賀県において「SAGA2024全障スポ（第23回全国障害者スポーツ大会）」が開催され、滋賀県から個人競技7競技と近畿ブロック予選を突破したグランドソフトボールに選手53人、スタッフ47人の計100人の選手団で出場し、各選手がカー杯、その実力を発揮し、過去最高のメダル47個を獲得しました。

また、県大会をはじめとする当協会の主催事業は、台風でスペシャルスポーツの広場を1回中止したものの、その他の行事は予定どおり開催し、それぞれの行事で参加者が大きく増加しました。

2025年「わたSHIGA輝く障スポ」に向けた取組では、個人競技・団体競技を合わせて300人以上の滋賀大会強化指定選手を指定し、強化活動に取り組みました。

【一般会計】

1 社員総会、理事会等の開催

(1) 社員総会

日 程	主な審議事項等
令和6年6月20日（木）	(1) 令和5年度事業報告（案）について (2) 令和5年度決算（案）について (3) 理事の選任（案）について

(2) 理事会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和6年6月15日（木）	[審議事項] (1) 令和6年度定時総会に付すべき事項について ① 令和5年度事業報告（案）について ② 令和5年度決算（案）について ③ 理事の選任（案）について [協議事項] (1) 令和7年度滋賀県予算編成に向けた要望（案）について [報告事項] (1) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

第2回 令和7年3月23日（日）	[審議事項] (1) 令和6年度補正予算（案）について (2) 令和7年度事業計画（案）について (3) 令和7年度当初予算（案）について (4) 令和7年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会 会長表彰の被表彰者の決定等について [報告事項] (1) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について
------------------	--

(3) 運営会議

日 程	主な審議事項等
第1回 令和6年6月6日（金）	6月20日理事会の予定案件について (1) 令和5年度事業報告（案）について (2) 令和5年度決算（案）について (3) 理事選任（案）について (4) 県への要望について (5) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について
第2回 令和7年2月7日（金）	令和7年度主な事業・行事等および今後の方向性について
第3回 令和7年3月11日（火）	3月23日理事会の予定案件について (1) 令和6年度補正予算（案）について (2) 令和7年度事業計画（案）について (3) 令和7年度当初予算（案）について (4) 令和7年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会 会長表彰の被表彰者の決定等について (5) 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

(4) 強化委員会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和6年11月23日（土） ※部長会、強化委員会	1 第24回全国障害者スポーツ大会候補選手・育成選手の推薦（内定）および同大会滋賀県選手団各競技役員推薦について 2 令和7年度の競技別練習会について（会場・指導方針・指導体制など） 3 協会強化費について 4 今後のスケジュール等について 5 その他

	① 滋賀大会の滋賀県選手団役員（監督・コーチ・介助者・総務）確保について ② 専門委員の改選について ③ チャレンジスポーツ教室の報告等について ④ 第 25 回全国大会（青森大会）について ⑤ 滋賀大会以降の選手強化および選手選考について ⑥ 競技力向上対策本部より
第 2 回 令和 7 年 2 月 7 日（金）	1 強化事業の在り方および全国障害者スポーツ大会出場選手の選考基準の見直しについて 2 育成選手の追加申請について 3 令和 7 年度の出場選手合宿について 4 その他 ① 滋賀大会の目標設定について ② 滋賀大会後のレガシーについて
第 3 回 令和 7 年 3 月 23 日（日）	(1) 第 24 回全国障害者スポーツ大会(滋賀大会)出場選手の決定について (2) 滋賀大会の滋賀県選手団について (3) その他 強化事業の在り方および全国障害者スポーツ大会出場選手の選考基準の見直しについて

(5) 専門委員会

日 程	主な審議事項等
第 1 回 令和 6 年 11 月 23 日（土） ※部長会、強化委員会	1 第 24 回全国障害者スポーツ大会候補選手・育成選手の推薦（内定）および同大会滋賀県選手団各競技役員推薦について 2 令和 7 年度の競技別練習会について（会場・指導方針・指導体制など） 3 協会強化費について 4 今後のスケジュール等について 5 その他 ① 滋賀大会の滋賀県選手団役員（監督・コーチ・介助者・総務）確保について ② 専門委員の改選について ③ チャレンジスポーツ教室の報告等について ④ 第 25 回全国大会（青森大会）について ⑤ 滋賀大会以降の選手強化および選手選考について

	⑥ 競技力向上対策本部より
第2回 令和7年3月23日（日） ※部長会	1 強化委員に推薦する第24回全国障害者スポーツ大会（滋賀大会）出場選手について 2 第24回全国障害者スポーツ大会（滋賀大会）滋賀県選手団役員について 3 競技別練習会および強化費について 4 滋賀大会後の選手選考について 5 今後のスケジュールについて

(6) 表彰選考委員会

日 程	主な審議事項等
第1回 令和7年2月7日（金）	(1) 令和7年度会長表彰に係る被表彰候補者の選考および感謝状の贈呈について

2 第62回滋賀県障害者スポーツ大会の開催

県大会については、可能な範囲で「わたSHIGA輝く障スポ」の競技会場を使用して大会を開催しました。

バスケットボールは、より多くの選手・チームが参加できるよう、令和6年度からスポーツフェスタとして開催することとし、当日は初心者教室なども実施しました。

県大会全体で参加者が約2割増加し、1,000人の大台を回復しました。

競技名	スポーツフェスタ		全国大会選考会	
	日程・場所	参加申込者数	日程・場所	参加申込者数
卓球	8月3日（土） 野洲市総合体育館	64人 (R5 43人)	11月16日（日） 野洲市総合体育館	122人 (R5 109人)
陸上	6月15日（土） 皇子山陸上競技場	60人 (36人)	9月29日（土） 平和堂 HAT0 スタジアム	159人 (137人)
フライング ディスク	7月6日（土） 長浜バイオ大学ドーム	78人 (65人)	9月14日（土） 水口スポーツの森	97人 (64人)
ボッチャ	7月22日（土） YMITアリーナ	66人 (59人)	9月7日（土） 甲賀市水口体育館	20人 (19人)
水泳			10月5日（土） インフロニア草津アクアティクスセンター	52人 (41人)
アーチェリー			10月12日（土） 県立障害者福祉センター	12人 (12人)
ボウリング			10月12日（土） ラピュタボウル彦根	55人 (42人)
バスケット ボール	11月16日（土） ウカルちゃんアリーナ	101人 (98人)		

バレーボール			11月2日(土) 県立障害者福祉センター	18人 (20人)
サッカー			11月17日(日) 野洲川歴史公園サッカー場	37人 (35人)
ソフトボール			11月17日(日) 守山市民運動公園	112人 (106人)
合 計	369人 (301人)		684人 (584人)	
			1,053人 (885人)	

3 全国大会出場選手強化練習会等の開催

(1) 個人競技

特別全国大会出場選手・滋賀大会強化指定選手合同記録会(練習会)

日程等	会場等
第1回／令和6年4月27日(土)、28日(日)	平和堂HATOスタジアムほか
第2回／令和6年5月25日(土)、26日(日)※合宿	水口スポーツの森ほか

第24回全国大会候補選手・育成選手合同記録会(練習会)、選手選考記録会

日程等	会場等
第1回／令和7年1月18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	皇子山陸上競技場ほか
第2回／令和7年2月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)	皇子山陸上競技場ほか
第3回／令和7年3月15日(土)、16日(日)	皇子山陸上競技場ほか

(2) 団体競技

全国大会への出場を目指す団体競技は、各チームが独自に開催する練習会・交流試合等に対し補助を行い、競技力の強化を図りました(通年実施)。

- ・身体障害者：車椅子バスケットボール、グランドソフトボール、男子バレーボール、女子バレーボール
- ・知的障害者：サッカー、ソフトボール、フットソフトボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、男子バレーボール、女子バレーボール
- ・精神障害者：バレーボール

4 近畿予選会の開催

第23回全国障害者スポーツ大会のバレーボール(精神)の近畿地区予選会を、「わたSHIGA輝く障スポ」の会場である草津市総合体育館で開催しました。

開催日 令和6年6月15日(土)

会場 草津市総合体育館
優勝 大阪府（滋賀県はベスト4）

5 第23回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣

第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024全障スポは、令和6年10月26日から28日までの3日間開催され、滋賀県チームは、個人競技7競技、団体競技1競技（グランドソフトボール）に53人の選手が出場しました。

大会では、佐賀県の皆さんの暖かい歓迎の中、「わたSHIGA輝く障スポ」の開催を翌年に控え、各選手が素晴らしいパフォーマンスを発揮し、過去最高の47個のメダルを獲得しました。

(1) 国スポ・障スポ滋賀県選手団結団壮行式

9月19日（木）にびわ湖ホールにおいて、国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の滋賀県選手団結団壮行式が実施しました。

(2) 日程説明会

10月19日（土） 県立障害者福祉センター

(3) 選手団派遣

10月24日～10月29日 SAGA2024全障スポ（第23回全国障害者スポーツ大会）

選手団 選手53人、役員47人 合計100人

成績 個人競技 金 19個、銀 16個、銅 12個

6 スペシャルスポーツの広場の開催

障害者が身近なところで気軽にスポーツに親しめる機会づくりのため、県下一円6地域、6会場でスペシャルスポーツの広場事業を実施しました。

各会場とも大盛況で、1回当たりの平均では参加者数は、昨年度を大幅に上回る結果となりました。

・対象者：県内在住の障害者およびその付添人等

・メニュー：フライングディスク、ポッチャ、卓球・卓球バレー、レクリエーションスポーツ等

地 域	会 場	実施日	参加人数		
			参加者	スタッフ	合計
大津地域	ウカルちゃんアリーナ	1月11日	37人	32人	69人
		3月1日	69人	36人	105人
湖南地域	栗東市民体育館	12月21日	100人	48人	148人
		2月1日	180人	47人	227人
東近江地域	布引体育館	5月11日	109人	42人	151人
		6月22日	156人	59人	215人
湖東地域	プロシードアリーナ HIKONE	8月31日	台風接近のため中止		
		11月9日	146人	37人	183人
湖北地域	長浜伊香ツインアリーナ	6月29日	41人	51人	92人
		8月10日	64人	45人	109人

高島地域	安曇川総合体 育館	6月1日	51人	45人	96人
		11月30日	47人	33人	80人
合 計			1,000人 (R5 911人)	475人 (R5 577人)	1,475人 (R4 1,488人)

7 障害者スポーツコーディネーター設置事業

障害者スポーツコーディネーターが、障害者福祉施設、市町障害福祉課、障害者支援機関等を訪問し、障害者のスポーツに関するニーズの把握や協会事業の情報提供を行い、障害者スポーツのすそ野拡大や県大会への参加者誘引、「2025 わたSHIGA輝く障スポ」に向けた機運醸成等を図りました。
(コーディネーター訪問等活動状況 年間延べ37回訪問)

訪 問 先 等 (含むWEB訪問等)	
障害者福祉施設	36か所
長浜米原しょうがい者自立支援協議会	1回

8 顕彰事業

(1) 令和6年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会会長表彰

令和6年9月29日(日) 平和堂HATOスタジアムにおいて表彰の授与を行いました。

功 勞 賞 林 義夫氏(近江八幡市)、小澤智美氏(大津市)、熊田 繁氏(東近江市)

優秀指導者賞 森 一紘氏(守山市)、西垣蘭香氏(甲賀市)、中西健治氏(大津市)、田中康雄氏(東近江市)

(2) 令和7年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会会長表彰の選考

令和7年2月7日(金)に表彰選考委員会を開催し、令和7年度の被表彰候補者の選考を行いました。

9 交流大会の開催

障害の有無に関わらず、ボウリング競技を通じ、交流を深めることで障害理解を図り、共生社会の実現を促進することを目的に、交流大会を開催しました。

日程	場所	申込者数
令和6年8月24日	ラピュタボウル(彦根市)	49人

10 障害者スポーツ啓発事業

(1) 特別支援学校やパラスポーツパートナーの依頼に応じ、競技用具、展示用写真パネル、障害者スポーツ啓発CD・図書、ルールブック等の貸し出しを行いました。

(2) 会員募集チラシを作製し、会員を募集するとともに、協会のPRに努めました。

(3) 協会ホームページ、フェイスブックと合わせて、様々な情報の発信に努め、協会および協会事業のPRを行いました。

ホームページの閲覧数 令和6年4月～令和7年3月 11,433回（対前年度1,505回増）（通算94,960回）

11 賛助会費の受入

協会の自主財源として、協会の趣旨、事業に賛同する民間企業等に働きかけを行い、賛助会員を募集しました。令和6年度は会員数が29件増加し、会費額は299,000円増加しました。県内の障害者スポーツを取り巻く環境の盛り上げに向け、引き続き、新規会員の募集に努めます。なお、会員企業等から収めていただいた会費について、法人運営のほか、国際大会に出場された選手の祝金交付等に活用しました。

令和6年度 賛助会員数 企業・団体 368団体、個人 18人 合計 386団体・個人
賛助会費額 2,453,000円

12 国際大会祝金

国際大会に出場した障害者アスリートに対し、祝金を交付しました。

令和6年度 交付人数 延べ11人

13 各種助成金等の受入

(1) サントリー チャレンジド・スポーツ アスリート奨励金

令和4年度から新たに開始され、3期目を迎えた「サントリー チャレンジド・スポーツ アスリート奨励金（サントリーホールディングス㈱、公益財団法人日本フィランソロピー協会が実施）」について滋賀県からの候補者を選考するため選考委員会を開催し、選考の結果、陸上競技の渡辺空馬さんを候補者として推薦し、渡辺さんが奨励金の交付を受けられました。

14 滋賀県に対する要望活動

滋賀県の令和7年度予算編成および一層の障害者スポーツの振興に向け、滋賀県に対する要望を取りまとめ、10月16日に岸本織江滋賀県副知事に対し、要望活動を行いました。

15 会報等の発行

会報 第119号 令和6年12月発行 発行部数 2,900部
第120号 令和7年3月発行 発行部数 2,900部

16 諸会議等への出席

滋賀県や各市、関係団体が主催する諸会議に出席し、障害者スポーツ振興の立場から発言するとともに、情報提供および情報収集を行いました（一部書面会議有）。

○国スポ・障スポ開催準備・実行委員会

○同 各専門委員会（総務企画、広報・県民運動、競技運営、全国障害者スポーツ大会、宿泊・衛生、輸送・交通、式典・会場）、募金・協賛特別委員会

○競技力向上対策本部、同 競技力向上対策委員会、障害者スポーツ専門委員会

- 障害者スポーツ推進事業実行委員会
- 滋賀県スポーツ推進審議会
- （公財）滋賀県スポーツ協会理事会
- 滋賀県立障害者福祉センター運営協議会
- 滋賀県障害者社会参加推進協議会
- びわ湖マラソン準備・運営委員会
- 滋賀スポーツボランティア協議会
- （公財）滋賀レイクスターズ理事会
- 県民総スポーツの祭典実行委員会総務企画小委員会
- 地域リハビリ中核人材による地域における障害者スポーツ連絡調整会議

【スポーツ振興基金特別会計】

1 障害者スポーツアドバイザー設置事業

障害者スポーツアドバイザー2人を設置し、スペシャルスポーツ広場の企画・運営を行ったほか、特別支援学校（学級）等を訪問。選手発掘に向けた情報提供、相談対応を行いました。

2 生涯スポーツ振興事業

(1) 障害者スポーツクラブ補助事業

① クラブ活動補助

協会にクラブ会員として登録した11クラブに対し、補助金を交付し、活動を支援しました。
（競技クラブ）

- 滋賀友泳会
- 滋賀県チャレンジドアスリートクラブ（陸上競技）
- 滋賀県障がい者卓球連盟
- 滋賀県障がい者ボウリング連盟
- 滋賀県ボッチャ合同クラブ
- LAKE SHIGAバスケットボールクラブ（車椅子バスケットボール競技）
- トップシャトル滋賀（バドミントン）
- 滋賀県ウエルネススポーツ吹矢協会障害者サポート部
（市町クラブ）
- 大津市障害者スポーツ協会
- 守山市障害者スポーツ協会（ユニスポもりやま）
- 東近江身体障害者厚生会スポーツクラブ

② 強化指定クラブ補助

2025年全国障害者スポーツ大会に向け、選手の発掘・育成に取り組んだクラブに対し、経費の一部を補助しました。

対象2クラブ 7人

③ 競技クラブ設立に係る補助

令和6年度は実績なし

(2) 地区別身体・知的障害者スポーツ大会祝金の交付

○地区別スポーツ大会 2地区

○近畿・全国規模大会 令和6年度は実績なし

3 競技スポーツ振興事業

(1) 競技別チャレンジスポーツ教室の開催

「2025 わたSHIGA輝く障スポ」に向け、ジュニア層や中途障害者の選手発掘・育成を図るとともに、指導者の資質向上を図りました。令和5年度と比較して、参加者数大幅に増加（延べ23人→延べ58人）しました。

競技名	開催場所	開催日程／参加者数						
		日程	人数	日程	人数	日程	人数	合計
水泳	能登川プール	6/16	8人	7/21	7人	8/25	8人	23人
卓球	におの浜ふれあいスポーツセンター	6/9	7人	7/7	7人			14人
ボウリング	ラピュタボウル彦根	6/8	7人	7/6	6人	8/6	6人	19人
アーチェリー	県立障害者福祉センター	7/6	1人	10/5	1人			2人

(2) 選手発掘・すそ野拡大のための学校訪問等

特別支援学級の在籍者数が多い学校を中心に訪問し、2025 滋賀大会に向けた選手発掘や障害者スポーツのすそ野拡大を目的とした情報提供、事業のPRを実施しました。また、高体連、中体連、特別支援学校交流大会等を訪問し、県大会・全国大会に参加する選手の発掘について支援を依頼しました。

また、170 校に対し電話によりフォローアップを実施するとともに、放課後等デイサービス事業所等にも働きかけを行いました。

校種	訪問校		訪問による各種事業参加実績等
	R6年度	R5年度	
小学校	1校	12校	その他、養護学校交流スポーツ大会（春季・秋季）および旧長浜市4中学校支援学級交流会に対し訪問・説明を行った。活動を通じ県大会（選考会）に6人、スポーツフェスタに5人が参加し、滋賀大会出場選手2人、育成選手4人の発掘につながった。
中学校	24校	9校	
特別支援学校	7校	6校	
合計	32校	27校	

(3) 大会遠征費補助

申請のあった4クラブ、1個人に対し、アスリート遠征費補助を実施し、経費の一部を補助しました。

(4) 指導者の大会視察および研修会等参加にかかる補助

1件

4 パラスポーツ指導者養成事業

公益財団法人日本パラスポーツ協会公認の初級指導員養成講習会を開催し、28 人の方が修了されました。

【事業報告の附属明細書】

令和 6 度事業報告には、一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書は、事業報告を補足する重要な事項が存在しないので作成していません。